



2017年9月21日

ジェットスター・ジャパン株式会社
大阪府和泉市

ジェットスター・ジャパン、ふるさと納税の返礼品対象地域を拡大

～第二弾は「トカイナカ」で子育てしやすいまち大阪府和泉市～

ジェットスター・ジャパン株式会社(本社:千葉県成田市、代表取締役社長:片岡優)は、2016年12月よりふるさと納税の返礼品として航空券の購入に利用できる「ジェットスターフライトバウチャー」を提供しておりますが、このたびその対象地域として大阪府和泉市が追加されました。これより、対象自治体は、大阪府泉南郡岬町を含めて2自治体へと拡大します。

このたび追加となる大阪府和泉市は、弥生時代の集落跡として全国有数の規模を誇る池上曾根遺跡のある長い歴史を持つまちです。和泉市は大阪市内からも近く、大型商業施設のある都会でありながら昔ながらの里山風景も残っており、子育てしやすい環境が整っています。

なお、ふるさと納税の返礼品としての「ジェットスターフライトバウチャー」は、JTB 西日本が運営するふるさと納税プログラム関連サイト「ふるぽ」を活用して提供します。全国約85の自治体からお好きな特産品や国内旅行クーポンなどを選べる「ふるぽ」には、ふるさと納税制度のなかでも昨今注目を集めるポイント制を実施している自治体をまとめて掲載しており、寄付者は寄付額に応じてもらえるポイントを最長2年まで貯めることができるほか、自分の好きなタイミングでポイントを利用して特産品やクーポンなどを選ぶことが可能です。

日本のLCCとして国内線最大シェアを擁するジェットスター・ジャパン(注)は、今後もふるさと納税制度を活用する自治体との連携を広げながら、交流人口の増加や地域のさらなる発展・振興に貢献してまいります。



和泉リサイクル環境公園



池上曾根史跡公園

(注) 出展: 国土交通省「航空輸送サービスに係る情報公開(平成28年度第4回)」(平成29年7月26日発表)

国内線マーケットシェア: 50% (RPKベース: 平成28年度2016年4月～2017年3月)

ご参考:フライトバウチャー発行の流れ(ウェブサイトの場合)

①



Jetstar.com または「ふるぽ」を通じて、自治体・寄付金額・返礼品などを選択

②



ジェットスターからフライトバウチャーを送信

③



ジェットスターのホームページから路線、フライト日時、フライトなどを選択

④



支払い画面でバウチャーを選択し、フライトバウチャー番号を入力して決済

■フライトバウチャーと利用方法について

フライトバウチャーは、ジェットスターの運賃、受託手荷物や座席指定等の料金、また付随する手数料や税金の全てまたは一部の支払いに利用が可能です。ジェットスターウェブサイト、コールセンターまたは空港カウンターで、航空券の購入・支払いの際にバウチャー番号を入力またはお伝えください。バウチャーを利用できる対象者はバウチャーに記載された利用者のみで、1枚につき一回となります。バウチャーの有効期限は、発効日から183日間(約6ヶ月)となります。

●利用手順

フライトバウチャーが発行されると、指定されたメールアドレスに、バウチャー番号が記載されたメールが届きます。フライトバウチャーの利用規約は[こちら](#)をご覧ください。

1. 必要情報を入力・選択後、お支払い画面へお進みください。
2. バウチャーに記載されているバウチャー番号をご確認ください。
3. バウチャー番号を入力し、購入ボタンをクリックしてください。

【ジェットスター・ジャパンについて】

「日本の空、世界の空を、もっと身近に。」をビジョンとして掲げ、2012年7月より東京(成田)、大阪(関西)、札幌(新千歳)、福岡、沖縄(那覇)に就航し日本国内線の運航を開始しました。その後、名古屋(中部)、大分、鹿児島、松山、高松、熊本へと国内の就航地を広げたのち、2015年2月の香港線の開設を皮切りに同年11月の台北線、2016年3月のマニラ線、2017年6月の上海線と国際路線網を拡充しています。また、2017年12月に初の成田と宮崎を結ぶ定期運航便を就航します。現在、国内最大のLCCとして国内16路線、国際9路線を21機のアエアバスA320型機(180人)で1日約100便を運航しており、就航から5年で2,100万人以上のおお客様にご利用いただいています。なお、ジェットスター・ジャパンには豪カンタスグループ、日本航空株式会社、三菱商事株式会社、東京センチュリー株式会社が出資しています。<http://www.jetstar.com>